



## 福島第一原発周辺の常磐道通過における放射線の影響

**Qちゃん** 坪倉先生、あけましておめでとうございます。今年も放射線のことをいっぱい教えてね。ぼくの家族は、毎年、お正月に東京のおじいちゃんの家へ車で行くんだ。そういえば、常磐道は福島第一原発の近くを通るけど、放射線の影響はどんなのかな？

**つぼくら先生** 平成28年に国が実施した調査では、広野インターチェンジから南相馬インターチェンジの間49.1キロメートルを自動車（時速70キロメートル）で1回通行する際に運転手が浴びる放射線量は0.28マイクロシーベルトだったよ。



▽出典＝ネクスコ東日本ホームページ

●問い合わせ先 放射能対策室 ☎ 37-2270

**Qちゃん** それってどれくらいの量なの？

**つぼくら先生** それでは、胸部X線集団検診1回の被ばく線量（60マイクロシーベルト）と比べてみよう。

●自動車で常磐道を通って浴びる被ばく線量  
0.28マイクロシーベルト  
⇒胸部X線集団検診1回の被ばく線量の約210分の1

たとえ自動車の事故や故障によって車外に1時間待機しなければならないような場合でも浴びる放射線量は6.4マイクロシーベルト。胸のレントゲンによって浴びる放射線量の約10分の1だよ。放射線による健康への影響は、放射線を浴びた「量」が問題。放射線量の高い福島第一原発周辺の常磐道を一時的に通過することで浴びる被ばく線量は、健康に影響を与えるレベルではないから安心して利用してね。

**Qちゃん** 先生、ありがとう。福島第一原発周辺の常磐道を通しても、放射線を気にせずにおじいちゃんの家に行けるよ。

### 今回Qちゃんが分かったこと

▽福島第一原発周辺の常磐道を一時的に通することで浴びる放射線の影響は、健康に影響を与えるレベルではないということ。

## 食品の放射性物質検査

市は、家庭で栽培された野菜や、農林水産物などの食品を安心して自家消費できるよう判断の参考にしていただくため、下記施設で放射性物質濃度を測定しています。

※電話予約をお願いします。

※土日祝日を除く。

●予約時間 9時～17時

測定施設名	電話番号	測定日
市役所	37-2147	月曜日～金曜日
玉野公民館	34-2001	
磯部公民館	33-5561	
東部公民館	38-8105	
山上公民館	32-5009	
相馬愛育園	36-5591	月曜日
飯豊公民館	35-2409	火曜日
大野公民館	35-2326	水曜日
日立木公民館	35-2901	木曜日
八幡公民館	35-2408	金曜日

●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 37-2270)

## 自家消費野菜などの放射性物質測定結果

●平成30年11月分 ▽測定件数  
42件（内訳：野菜 24件、果実 12件、魚 1件、その他 5件）  
▽基準値を超えた食品 0件  
●相馬市で出荷制限などを受けている食品（平成30年12月5日現在）  
▽くさそてつ（ごごみ）▽たけのこ▽ふきのとう（野生）  
▽ぜんまい▽たららの芽（野生）  
▽原木しいたけ（露地）▽原木なめこ（露地）▽野生きのこ▽こしあぶら▽うど（野生）  
▽牛（県の定める出荷・検査

方針に基づくものを除く）  
※最新の情報は、福島復興ステーションホームページ内の「農林水産物の緊急時環境放射線モニタリング結果【詳細】」で確認ください。  
https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/non-kekah.html  
◎これまでの食品の検査結果（相馬市ホームページ）  
http://www.city.soma.fukushima.jp/housyasen/index.html